

あなたの「思い」を 大切な「家族」と!!

～人生の終わりは自分で決める～



日時

平成30年3月4日(日)
14:00～16:30

場所

アオッサ
AOSSA 8階「県民ホール」
福井市手寄1丁目4-1 ※裏面の地図をご参照ください

第1部 14:10～15:40

基調講演

かねこ わかこ
金子 稚子氏

ライフ・ターミナル・ネットワーク代表
終活ジャーナリスト



今後の終活に向けた考え方が変わるかも。

「『生きかた』 『逝きかた』は、自分で決める」

雑誌・書籍の編集者や広告制作ディレクターとしての経験を生かし、誰もが必ずいつかは迎える「その時」のために、情報提供と心のサポートを行っている。当事者の話でありながら、単なる体験談にとどまらない終末期から臨終、さらに死後のことまでも分析的に捉えた冷静な語り口は、各分野の専門家からも高い評価を得ている。

また、多死社会を前に、人々の死の捉え直しに力を入れ、真の“終活”、すなわちアクティブ・エンディングを提唱。多岐に渡るさまざまな情報提供とともに、自分で「いきかた（生き方・逝き方）」を決める必要性を訴えている。

著書に『アクティブ・エンディング～大人の「終活」新作法～』（河出書房新社）など。

一般社団法人日本医療コーディネーター協会顧問。

医療法人社団ユメイン野崎クリニック顧問。

夫は、2012年10月に他界した流通ジャーナリストの金子哲雄氏。

第2部 15:50～16:20

パネルディスカッション

「その人の望む 生(逝)き方を支えるには」

死という言葉はネガティブなイメージのためか、終活（自分の逝き方の決定）は必要なのに、なぜか切り出すことができず手つかずのままになっていませんか？家族のことが愛おしいのなら尚更、死に正面から向き合ってみませんか。死ぬことも生きることと、同じ様に大切なことだから。

【座長】

福井県医師会理事

福井県在宅医療サポートセンター運営委員会委員

伊部 晃裕氏

【パネリスト】

福井県在宅医療サポートセンター啓発・推進部会

座長 山本 雅之氏

福井県歯科医師会

常務理事 近藤 貢氏

福井県薬剤師会

理事 木村 嘉明氏

福井県訪問看護ステーション連絡協議会

役員 小川 依子氏

福井県介護支援専門員協会

林 智之氏

福井県健康福祉部長寿福祉課

課長 船木 麻央氏

【コメンテーター】

ライフ・ターミナル・ネットワーク 代表 金子 稚子氏

共催／福井県、福井県医師会、福井県歯科医師会、福井県薬剤師会

後援／福井県看護協会、福井県栄養士会、福井県理学療法士会、
福井県作業療法士会、福井県言語聴覚士会、福井県介護支援専門員協会、
福井県訪問看護ステーション連絡協議会、福井県歯科衛生士会

休憩時には福井しあわせ元気
国体・大会マスコットの
「はぴりゅう」による
“ふく福ハッピー体操”
をしよう!!

